

【旧三井銀行小樽支店】
●企画展

旧三井銀行小樽支店附属家で開催する、小樽芸術村の収蔵作品による特別展示

料金／一般 1,000円、大学生 700円、
高校生 500円、小・中学生 400円

4/26(金) >>> 6/3(月)
津々浦々・港物語

開港したての活気を捉えた“横浜浮世絵”や、北海道入植の冒険譚を伝える《現如上人北海道巡錫絵図》、小林清親・川瀬巴水らが捉えた水辺の風情。港町・小樽で津々浦々の絵物語をお楽しみください。



五雲亭(歌川) 貞秀《墨利堅國大船之図》

6/6(木) >>> 7/16(火)
新版画 大正に花開いた情熱

大正から昭和にかけて興隆した「新版画」の世界をご紹介します。川瀬巴水や吉田博などによる作品を中心に、新版画の黎明期から成熟期までを辿りながら、緻密で色彩豊かな版画の魅力をお届けします。



チャールズ・バートレット《牛臥の漁船》

7/19(金) >>> 9/2(月)
ばけもの大集合！

天狗、山姥、鬼、大蛇、土蜘蛛、大蝦蟇、がしゃどくろ、恨めしそうな幽霊に、血まみれの男たち……。歌川国芳や月岡芳年など、絵師たちの並外れた想像力と描写力によってあらわされた怪異の世界をたっぷりと。



玉園《画本西遊記百鬼夜行ノ圖》

9/5(木) >>> 10/6(日)
四季折々
くらしの楽しみ

喜多川歌麿、葛飾北斎、歌川広重、小林清親など、江戸から明治期に活躍した絵師たちの錦絵を通じて、いつの時代も人々の心をわきたたせ、くらしのリズムをつくりだす四季折々の風物を味わいます。



歌川広重《名所江戸百景 真間の紅葉手古那の社継はし》

【似鳥美術館】
●ちっちゃこい展

ちっちゃこい＝北海道の方言で「小さい」の意味。
展示室の一角で開催する、収蔵品による小規模な企画展。

※似鳥美術館の入館料で
ご覧いただけます

2F

4/4(木) >>> 6/25(火)
ベル・エポック
―古き良き時代の面影

19世紀末から第1次世界大戦勃発までの優美で華やかだった“ベル・エポック”時代。ミュシャやガレの作品が、古き良き時代へと誘います。



ガレ《花文蓋物》

6/27(木) >>> 9/24(火)
ガラスの小さいきものたち

ガラスに描かれたカマキリ、本物そっくりのトカゲ、モダンでおしゃれなラリックのバッタ……小さいきものたちの姿をご堪能ください。



ワルター《トカゲ文トレイ》

9/26(木) >>> 11/12(火)
小磯良平
挿絵の中のひとびと

昭和を代表する洋画家、小磯良平が小説挿絵のために手掛けた下絵をご紹介します。特に人物表現に着目し、試行錯誤の痕跡を辿ります。

11/14(木) >>> 12/24(火)
ステンドグラスのひみつ

ステンドグラスの修復時の記録や、ステンドグラスの原画などを展示。普段は見られない作品の裏側に迫ります。

12/26(木) >>> 2025/4/1(火)
浮世絵コレクション

葛飾北斎や歌川広重などの錦絵(多色刷りの木版画)を、3期(第1期 12/26～2/4、第2期 2/6～3/4、第3期 3/6～4/1)にわたり展示します。



葛飾北斎
《諸国名橋奇覧 すばうの国さんたいはし》

3F

4/4(木) >>> 5/21(火)
藤田嗣治特集

猫を主題とした版画や、本の挿絵として描かれた優美な女性像、戦時中の風景画など藤田嗣治の多彩な画業の一端をご紹介します。

5/23(木) >>> 7/23(火)
The Nude
―コレクション周遊

画家のトレーニングとして長らく西洋の美術教育に取り入れられてきた裸体画。常設展示の作品と併せて、作品のエピソードをご紹介します。



岡田三郎助《裸婦》

7/25(木) >>> 9/24(火)
山下清
放浪画家のひとりごと

山下清の貼り絵やペン画を、本人が残した言葉とともにご紹介。放浪画家として人気を博した清の心模様を探ります。

9/26(木) >>> 11/5(火)
小村雪岱ここにあり

大正から昭和初期にかけて活躍した知る人ぞ知る画家・小村雪岱。小説の一場面を巧みに映し出した挿絵版画で、そのモダンな江戸情緒をご堪能ください。

11/7(木) >>> 12/24(火)
アンディ・ウォーホル
《絶滅危惧種》

20世紀後半、アメリカでポップ・アートの旗手として活躍したウォーホルによるシルクスクリーン作品3点を初公開。

12/26(木) >>> 2025/4/1(火)
日本画 in winter land

秘蔵の日本画コレクションをご紹介します。月替わりで3期(第1期 12/26～2/4、第2期 2/6～3/4、第3期 3/6～4/1)にわたり開催します。



円山応挙《卓文君図》

●イベント

ナイトオープン

●夏期ナイトオープン

小樽芸術村全館(ステンドグラス美術館、旧三井銀行小樽支店、似鳥美術館、西洋美術館)で、期間中の毎週土曜日(三連休の場合は日曜日も)20:00まで開館します。

開催期間：7月13日(土)～10月13日(日)

●冬期ナイトオープン

西洋美術館のみ、期間中の毎週土曜日、18:00まで開館します。
開催期間：11月2日(土)～2025年2月15日(土)

おぼんですツアー

ナイトオープンの夜に、学芸員が館内の見どころをご案内いたします。

開催日[会場]／7/13(土)[ステンドグラス美術館]

8/10(土)[旧三井銀行小樽支店]

9/14(土)[似鳥美術館]

10/12(土)[西洋美術館]

時間／18:30～1時間程度

参加費／無料(入館料別途)

集合場所／各館受付前

定員／15名(予約不要、当日先着順)

堀井美香 朗読会 三浦綾子「母」

小林多喜二の母セキが語る小樽での暮らし、そして無残に散った息子のはかない生涯。堀井美香さんによる朗読を、多喜二ゆかりの地・小樽でお楽しみください。

日時／11/9(土) 13:00開場 13:30開演

朗読／堀井美香

会場／旧三井銀行小樽支店

料金等の詳細はHPでご確認ください。

ステンドグラス絵付け体験

ガラスに専用の絵の具で絵付けをする体験です。展示している作品と同じガラス、同じ技法で、世界に1つだけの小さなステンドグラスを作りませんか？

※予約不要

※作品は焼成・組立てを当館スタッフが1週間後に発送

※国内発送のみ

日時／2024年11月～2025年4月の毎月第4土曜日 13:00～15:30

料金／2500円～(送料・税込)

※会場は後HSNS等でお知らせいたします。

